LS-01　ランチョンセミナー01　Jp

5月20日（水）12：05 ～ 13：05　第01会場（パシフィコ横浜 会議センター 1F メインホール）

アルツハイマー型認知症に伴うBPSD（行動心理症状）

座長：猪原　匡史　国立循環器病センター

LS-01-1　脳神経内科医が遭遇するBPSDとその対応
～見過ごされやすい過活動症状と治療選択肢～
和田　健二　川崎医科大学

共催：大塚製薬株式会社

LS-02　ランチョンセミナー02　Jp

5月20日（水）12：05 ～ 13：05　第02会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 301）

リアルワールドから見えるNMOSD治療のネクストステージ

座長：藤原　一男　福島県立医科大学医学部 多発性硬化症治療学講座 教授/
一般財団法人脳神経疾患研究所 多発性硬化症・視神経脊髄炎センター センター長

LS-02-1　再発予防の先にあるもの ～NMOSD治療におけるBio製剤の役割を問い直す～
宮﨑　雄生　北海道医療センター 脳神経内科 医長

LS-02-2　Beyond Clinical Trials :Real-World Efficacy and Safety of Satralizumab in Japan
中原　仁　慶應義塾大学医学部　神経内科　教授

共催：中外製薬株式会社

LS-03　ランチョンセミナー03　Jp

5月20日（水）12：05 ～ 13：05　第03会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 302）

片頭痛治療の今後の展望　～広がる治療選択肢～

座長：今井　昇　静岡赤十字病院 脳神経内科・頭痛センター

LS-03-1　松森　保彦　仙台頭痛脳神経クリニック

共催：アッヴィ合同会社

LS-04　ランチョンセミナー04　Jp

5月20日（水）12：05 ～ 13：05　第04会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 303）

早期アルツハイマー病の診療

座長：西山　和利　北里大学医学部脳神経内科学

LS-04-1　レケンビが紡ぐ早期治療・継続治療の価値
石渡　明子　日本医科大学認知症先端治療センター

LS-04-2　チーム医療が力を発揮する抗アミロイドβ抗体治療
和泉　唯信　徳島大学大学院医歯薬学研究部医科学部門内科系　臨床神経科学分野

共催：エーザイ株式会社／バイオジェン・ジャパン株式会社

LS-05　ランチョンセミナー05　Jp

5月20日（水）12：05～13：05　第05会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 304）

視神経脊髄炎スペクトラム障害とB細胞療法の関係

座長：山村　隆　国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 免疫研究部

LS-05-1　NMOSDの長期治療戦略 ～イネビリズマブの最適な使用法を考察する～
越智　博文　愛媛大学大学院医学系研究科 難病・高齢医療学講座

共催：田辺ファーマ株式会社

LS-06　ランチョンセミナー06　Jp

5月20日（水）12：05～13：05　第06会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 311+312）

人生１００年時代におけるMS治療戦略

座長：磯部　紀子　九州大学大学院医学研究院　神経内科学

LS-06-1　MS治療GOALの変遷と展望
千原　典夫　神戸大学大学院医学研究科脳神経内科学分野

LS-06-2　将来を見据えたMS治療とFamily Planning
清水　優子　東京女子医科大学病院

共催：バイオジェン・ジャパン株式会社

LS-07　ランチョンセミナー07　Jp

5月20日（水）12：05～13：05　第07会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 313+314）

どこまで診る？どこでつなぐ？ てんかん専門医が考える、患者紹介のタイミングと連携のコツ

座長：神　一敬　東北大学大学院医学系研究科　てんかん学分野

LS-07-1　脳神経外科の視点から
岩崎　真樹　国立精神・神経医療研究センター病院　脳神経外科

LS-07-2　精神科の視点から
西田　拓司　国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

共催：小野薬品工業株式会社

LS-08　ランチョンセミナー08　Jp

5月20日（水）12：05～13：05　第09会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 414+415）

核医学検査から考えるパーキンソン病の診断治療戦略

座長：前田　哲也　岩手医科大学医学部内科学講座 脳神経内科・老年科分野

LS-08-1　**戸恒　智子**　独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院 脳神経内科

共催：PDRファーマ株式会社

LS-09　ランチョンセミナー09　Jp

5月20日（水）12：05～13：05　第10会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 416+417）

免疫性ニューロパチーの新たな展望

座長：小池　春樹　佐賀大学　脳神経内科

LS-09-1　**ギラン・バレー症候群の治療戦略：標準治療から次世代治療への展望**
海田　賢一　埼玉医科大学総合医療センター　脳神経内科

LS-09-2　**CIDPの診療：十分かつ無駄のない治療を目指して**
古賀　道明　山口大学大学院医学系研究科　保健学専攻

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

LS-10　ランチョンセミナー10　Jp

5月20日（水）12：05～13：05　第11会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 418）

脳神経内科領域における漢方治療の最新動向

座長：狩野　修　東邦大学医学部 内科学講座 神経内科学分野 教授

LS-10-1　**非漢方専門医が勧める脳神経内科領域の漢方薬**
漆谷　真　滋賀医科大学 脳神経内科学講座 教授

LS-10-2　**ALS患者の筋痙攣に対する芍薬甘草湯（TJ-68）の研究について**
三本　博　コロンビア大学 Wesley J. Howe 神経内科 名誉教授

共催：株式会社ツムラ

LS-11　ランチョンセミナー11　Jp

5月20日（水）12：05～13：05　第12会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 419）

トランスサイレチン型アミロイドーシスについて

座長：安東由喜雄　杉村病院 総長 アミロイドーシス診療・研究サポートセンター長

LS-11-1　**ATTR-CM診療のパラダイムシフト**
遠藤　仁　慶應義塾大学医学部 循環器内科 専任講師

LS-11-2　**ATTRアミロイドーシス治療はここまで進んだ！**
タファミジスがもたらしたパラダイムシフト
関島　良樹　信州大学医学部脳神経内科 リウマチ・膠原病内科 教授

共催：ファイザー株式会社

LS-12　ランチョンセミナー12　Jp

5月20日（水）12：05 ～ 13：05　第13会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 501）

“今どき”のMS診療 -MS最新トレンドを１時間にギュッと凝縮-

座長：近藤　誉之　関西医科大学総合医療センター
金子淳太郎　北里大学医学部 脳神経内科学

LS-12-1　30分にギュッと凝縮 -MS診療の進化-
篠田　紘司　九州大学病院 脳神経内科

LS-12-2　30分にギュッと凝縮 -MS診療の新常識-
池口亮太郎　東京女子医科大学 脳神経内科

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

LS-13　ランチョンセミナー13　Jp

5月20日（水）12：05 ～ 13：05　第14会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 502）

MOGADの診断基準、MOG-IgG測定法の臨床的解釈、および症例対応における脳神経内科と眼科の連携

座長：中島　一郎　東北医科薬科大学 医学部 脳神経内科学、教授

LS-13-1　MOGADの臨床的特徴と診断アルゴリズム
三須　建郎　東北大学病院 臨床研究推進センター 臨床研究実施部門、特任教授

LS-13-2　視神経炎における脳神経内科と眼科の連携の重要性
横内　裕敬　帝京大学 ちば総合医療センター 眼科、教授

本共催セミナーでは、お弁当・軽食を配布致しません。又、他の共催セミナーで提供されたお弁当・軽食のお持ち込みは、お控えいただきますようお願い申し上げます。

共催：ユーシービージャパン株式会社

LS-14　ランチョンセミナー14　Jp

5月20日（水）12：05 ～ 13：05　第15会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 503）

アルツハイマー病のMCIの見分け方

座長：竹島多賀夫　社会医療法人寿会　富永病院

LS-14-1　木下　彩栄　京都大学大学院医学研究科

共催：日本イーライリリー株式会社

LS-15　ランチョンセミナー15　Jp

5月21日（木）12：00 ～ 13：00　第01会場（パシフィコ横浜 会議センター 1F メインホール）

早期アルツハイマー病の診療

座長：矢部　一郎　北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野 神経内科学教室

LS-15-1　レケンビ上市から30ヶ月　-アルツハイマー病医療の社会的価値を再考する-
黒田　岳志　昭和医科大学医学部　内科学講座　脳神経内科学部門

LS-15-2　アルツハイマー病の分子病態に基づく治療介入、先制医療への挑戦
伊東　大介　慶應義塾大学医学部　神経内科

共催：エーザイ株式会社／バイオジェン・ジャパン株式会社

LS-16　ランチョンセミナー16　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第02会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 301）

MS診療の現在地と未来地図　- MS診療、この5年で何が変わったか -

座長：新野　正明　独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター
宮本　勝一　和歌山県立医科大学 脳神経内科

LS-16-1　この5年で見えたMS診療の現在地
齋田　孝彦　関西多発性硬化症センター／入野医院・京都民医連中央病院

LS-16-2　この５年の変化から考えるMS診療の未来地図
西山　修平　東北大学病院 脳神経内科

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

LS-17　ランチョンセミナー17　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第03会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 302）

重症筋無力症における分子標的薬の新たな可能性

座長：竹内　英之　国際医療福祉大学大学院 医学研究科 脳神経内科学
国際医療福祉大学熱海病院／神経難病・認知症センター

LS-17-1　MG治療は「今」変えられる― ジルビスク®で切り拓く3つの扉 ―
櫻井　謙三　聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

LS-17-2　全身型重症筋無力症におけるリスティーゴ®の臨床的位置づけ
― 経口治療の次の最初の一手としての活用戦略 ―
小松　鉄平　東京慈恵会医科大学 脳神経内科

共催：ユーシービージャパン株式会社

LS-18　ランチョンセミナー18　配信　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第04会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 303）

L-dopaによる持続的ドパミン送達の最前線

座長：冨山　誠彦　弘前大学大学院　医学研究科脳神経内科学講座

LS-18-1　L-ドパによる持続的ドパミン送達：その理論と実践の再考と展望
渡辺　宏久　藤田医科大学医学部　脳神経内科学教室

LS-18-2　レボドパ持続皮下注療法の早期導入意義
西川　典子　順天堂大学医学部　神経学講座

共催：アッヴィ合同会社

LS-19　ランチョンセミナー19　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第05会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 304）

リウマチ・膠原病内科に学ぶ　神経免疫治療戦略

座長：中原　仁　慶應義塾大学医学部 神経内科

LS-19-1　膠原病・リウマチにおけるグルココルチコイドを最小限にするT2T戦略
金子　祐子　慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科

LS-19-2　視神経脊髄炎スペクトラム障害の治療目標と戦略
磯部　紀子　九州大学大学院医学研究院　神経内科学

共催：アレクシオンファーマ合同会社

LS-20　ランチョンセミナー20　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第06会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 311+312）

長期予後を見据えたEGPA治療とメポリズマブの位置づけ

座長：横江　勝　市立豊中病院　脳神経内科　部長

LS-20-1　膠原病内科医が考える適切なEGPA治療～メポリズマブの役割を再考する～
渡部　龍　大阪公立大学大学院医学研究科　膠原病内科学　講師

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

LS-21　ランチョンセミナー21　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第07会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 313+314）

片頭痛の現在とこれから

座長：鈴木　則宏　湘南慶育病院

LS-21-1　柴田　護　国際医療福祉大学市川総合病院 神経内科

共催：ルンドベック・ジャパン株式会社メディカルアフェアーズ部

LS-22　ランチョンセミナー22　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第08会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 315）

全身性疾患としてのSMAと治療戦略

座長：髙嶋　博　鹿児島大学大学院　脳神経内科・老年病学・教授／鹿児島大学病院　脳・神経センター　脳神経内科・診療科長

LS-22-1　SMA治療の現在地：治療戦略はどこまで進んだか
安藤　匡宏　鹿児島大学大学院　脳神経内科・老年病学・講師／鹿児島大学病院　脳・神経センター　脳神経内科・外来医長

LS-22-2　長期治療を見据えた成人脊髄性筋萎縮症（SMA）診療
綾木　孝　京都大学大学院医学研究科 臨床神経学 助教

共催：中外製薬株式会社

LS-23　ランチョンセミナー23　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第09会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 414+415）

超高感度多項目同時測定プラットフォームが拓く脳神経疾患体液バイオマーカーの未来（近未来）

座長：春日　健作　国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

LS-23-1　**徳田　隆彦**　大阪公立大学大学院医学研究科 健康長寿医科学講座 病因診断科学

共催：株式会社スクラム

LS-24　ランチョンセミナー24　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第10会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 416+417）

今こそMAO-BIを見直そう―実践的活用術―

座長：村上　秀友　昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門

LS-24-1　**非運動症状の視点から**
木村　活生　横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経内科

LS-24-2　**運動症状の視点から**
飯嶋　睦　東京女子医科大学脳神経内科

共催：エフピー株式会社

LS-25　ランチョンセミナー25　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第11会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 418）

認知症における生活習慣病の管理

座長：羽生　春夫　総合東京病院 認知症疾患研究センター

LS-25-1　**櫻井　孝**　国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

LS-26　ランチョンセミナー26　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第12会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 419）

ATTRvアミロイドーシスの診断から治療まで
～治療可能な神経疾患を見逃さないポイントとsiRNAによる最新の治療戦略～

座長：三澤　園子　東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経病態学分野

LS-26-1　**ATTRvアミロイドーシス診療のOverview ～診断のポイントとsiRNAがもたらす新たな治療展望～**
植田　光晴　熊本大学大学院生命科学研究部　先端生命医療科学部門
脳・神経科学分野　脳神経内科学講座

LS-26-2　**非集積地におけるATTRv患者の臨床像**
～多様な臨床症状と疾患修飾療法時代の新たな側面～
池中　建介　大阪大学 大学院医学系研究科神経内科学

共催：Alnylam Japan株式会社

LS-27　ランチョンセミナー27　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第13会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 501）

「片頭痛治療の落とし穴」～MOHを見逃さないために ～

座長：立岡　良久　立岡神経内科

LS-27-1　外来の片頭痛+MOH患者におけるOTC使用の現状と課題
石井亮太郎　京都府立医科大学

LS-27-2　多職種連携で防ぐMOH ～トレーシングレポートの活用～
木嶋　　保　キジマあたまのクリニック

共催：日本イーライリリー株式会社

LS-28　ランチョンセミナー28　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第14会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 502）

全身型重症筋無力症治療アップデート

座長：村井　弘之　国際医療福祉大学医学部 脳神経内科学

LS-28-1　MG治療アルゴリズムの再考：ヒフデュラ®の至適ポジションを考える
安田　真人　千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学

LS-28-2　重症筋無力症ガイドラインをめぐる最新のエビデンス
髙橋　正紀　大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 臨床神経生理学

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

LS-29　ランチョンセミナー29　Jp

5月21日（木）12：00～13：00　第15会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 503）

ALS治療の実際と開発の展望

座長：祖父江　元　愛知医科大学 理事長

LS-29-1　熱田　直樹　愛知医科大学神経内科 教授

共催：田辺ファーマ株式会社

LS-30　ランチョンセミナー30　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第01会場（パシフィコ横浜 会議センター 1F メインホール）

早期アルツハイマー病の治療評価再考

座長：小野賢二郎　金沢大学医薬保健研究域医学系

LS-30-1　猪原　匡史　国立循環器病研究センター

共催：日本イーライリリー株式会社

LS-31　ランチョンセミナー31　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第02会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 301）

SMA患者に対する治療戦略の現状と課題
― 社会参加を考慮した治療とスピンラザ高用量の臨床的位置づけ ―

座長：勝野　雅央　名古屋大学大学院医学系研究科　神経内科学

LS-31-1　脊髄性筋萎縮症の治療選択を再考する
― 我々はベストなSMA治療ができているか？ ―
岩山　秀之　愛知医科大学医学部　小児科

LS-31-2　変わりゆくSMA診療と成人移行―小児から成人へ円滑につなぐために
齊藤　利雄　国立病院機構大阪刀根山医療センター 小児神経内科

共催：バイオジェン・ジャパン株式会社

LS-32　ランチョンセミナー32　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第03会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 302）

重症筋無力症（MG）　神経筋接合部と補体の関係

座長：鵜沢　顕之　千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学
　　吉村　俊祐　長崎大学病院 脳神経内科

LS-32-1　神経筋接合部疾患の病態
吉村　俊祐　長崎大学病院 脳神経内科

LS-32-2　MGの神経筋接合部を守るー補体阻害薬の位置づけー
鵜沢　顕之　千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学

共催：アレクシオンファーマ合同会社

LS-33　ランチョンセミナー33　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第04会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 303）

CIDP：治療戦略と効果的・効率的な治療の実践を目指して

座長：国分　則人　獨協医科大学　脳神経内科　教授

LS-33-1　エビデンスを読み解き、考える：なぜこの治療を選ぶか?
三澤　園子　東京科学大学大学院　脳神経病態学分野　教授

LS-33-2　リアルワールドデータから考えるCIDP治療戦略― 患者アウトカムと多職種・医療連携の視点から
岡本　智子　国立精神・神経医療研究センター病院　脳神経内科　副部長

共催：CSLベーリング株式会社

LS-34　ランチョンセミナー34　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第05会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 304）

パーキンソン病におけるiPS細胞移植治療

座長：波田野　琢　順天堂大学医学部 神経学講座

LS-34-1　パーキンソン病におけるiPS細胞移植治療
高橋　良輔　京都大学総合研究推進本部/医学研究科 多系統萎縮症治療学講座

共催：住友ファーマ株式会社

LS-35　ランチョンセミナー35　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第06会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 311+312）

重症筋無力症の治療を考える ～治療選択のヒントと最新情報～

座長：槍澤　公明　総合花巻病院

LS-35-1　村井　弘之　国際医療福祉大学医学部 脳神経内科学

共催：ユーシービージャパン株式会社 メディカルアフェアーズ本部

LS-36　ランチョンセミナー36　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第07会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 313+314）

~~神経感染症―ウイルスの再活性化―~~ 神経感染症としての帯状疱疹

座長：三條　伸夫　東京科学大学 大学院 脳神経病態学分野（脳神経内科）

LS-36-1　帯状疱疹ウイルスによる神経合併症―診療とマネジメント―
中嶋　秀人　日本大学医学部 内科学系神経内科学分野

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

LS-37　ランチョンセミナー37　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第08会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 315）

SMA治療の課題とゾルゲンスマの最新のエビデンス

座長：戸田　達史　国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター NCNP病院

LS-37-1　SMA治療におけるこれまでの歩みと課題
橋口　昭大　独立行政法人 国立病院機構沖縄病院 脳神経内科

LS-37-2　ゾルゲンスマが変えたSMA治療のいま
荒川　玲子　国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 臨床ゲノム科

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

LS-38　ランチョンセミナー38　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第09会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 414+415）

超高齢社会を考慮した進行期パーキンソン病の治療最適化

座長：渡辺　宏久　藤田医科大学医学部脳神経内科学

LS-38-1　栗崎　玲一　国立病院機構熊本再春医療センター脳神経内科

共催：エーザイ株式会社

LS-39　ランチョンセミナー39　配信　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第10会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 416+417）

自己免疫性脳炎の診療―適切な診断のための抗体診断 Two step assayを含む―

座長：下畑　享良　岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野 教授

LS-39-1　亀井　聡　上尾中央総合病院 脳神経内科 神経感染症センター センター長/日本大学 医学部 名誉教授

共催：株式会社コスミックコーポレーション

LS-40　ランチョンセミナー40　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第11会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 418）

アルツハイマー病の血液バイオマーカー

座長：池内　健　新潟大学脳研究所

LS-40-1　新美　芳樹　東京大学医学部附属病院 早期・探索開発推進室

共催：富士レビオ株式会社

LS-41　ランチョンセミナー41　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第12会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 419）

寄り添うMS治療　“患者にとっての成功”と“医療的成功”のより良い調和を考える

座長：吉良　潤一　福岡中央病院/国際医療福祉大学

LS-41-1　MS治療の成功要因とは：治療の進歩と患者ニーズの調和に向けて
藤井ちひろ　関西医科大学総合医療センター

LS-41-2　MS治療の成功要因とは：治療の進歩によるゴールの変化と治療薬の役割
新野　正明　国立病院機構北海道医療センター

共催：T'sファーマ株式会社

LS-42　ランチョンセミナー42　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第13会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 501）

CIDPの最適治療を考える

座長：海田　賢一　埼玉医科大学総合医療センター　脳神経内科

LS-42-1　**免疫学的理解に基づくCIDP治療の最適化**
深見　祐樹　名古屋大学大学院医学系研究科　神経内科学

LS-42-2　**CIDP治療新時代における治療選択**
澁谷　和幹　千葉大学大学院医学研究院　脳神経内科学

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

LS-43　ランチョンセミナー43　En

5月22日（金）11：30～12：30　第14会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 502）

自己免疫介在性脳炎を個別疾患として捉える：診断と領域横断的理解の意義

座長：飯塚　高浩　北里大学医学部脳神経内科学

LS-43-1　**Josep Dalmau**
IDIBAPS CaixaResearch Institute, University Hospital Clinic, Barcelona, Spain

共催：中外製薬株式会社

LS-44　ランチョンセミナー44　Jp

5月22日（金）11：30～12：30　第15会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 503）

片頭痛治療のパラダイムシフト

座長：寺山　靖夫　医療法人社団健育会 湘南慶育病院 副院長・脳神経センター長

LS-44-1　**今こそアップデート 片頭痛の診断**
海野　佳子　杏林大学医学部 脳卒中医学教室 准教授

LS-44-2　**片頭痛の病態・治療のup to date**
永田栄一郎　東海大学医学部付属病院 副院長／医学部内科学系長 脳神経内科学 領域主任教授

共催：ファイザー株式会社

LS-45　ランチョンセミナー45　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第01会場（パシフィコ横浜 会議センター 1F メインホール）

早期アルツハイマー病の治療価値はあるのか？

座長：島田　斉　新潟大学脳研究所

LS-45-1　**平野　成樹**　千葉大学大学院医学研究院

共催：日本イーライリリー株式会社

LS-46　ランチョンセミナー46

配信 Jp

5月23日（土）12：00～13：00　　第02会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 301）

外来におけるレボドパ持続皮下注療法

座長：武田　篤　順天堂大学大学院医学研究科パーキンソン病治療薬開発講座（共同研究講座）／国立病院機構仙台西多賀病院

LS-46-1　大学病院におけるヴィアレブの外来導入
竹重　遥香　順天堂大学医学部 神経学講座

LS-46-2　クリニックにおけるヴィアレブの外来導入
織茂　智之　上用賀世田谷通りクリニック

共催：アッヴィ合同会社

LS-47　ランチョンセミナー47

Jp

5月23日（土）12：00～13：00　　第03会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 302）

パーキンソン病

座長：花島　律子　鳥取大学医学部　脳神経医科学講座　脳神経内科学分野　教授

LS-47-1　進行期パーキンソン病の治療におけるCOMT阻害薬の立ち位置
波田野　琢　順天堂大学医学部　神経学講座　主任教授

共催：小野薬品工業株式会社

LS-48　ランチョンセミナー48

Jp

5月23日（土）12：00～13：00　　第04会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 303）

重症筋無力症治療の新たなる治療選択肢 ～Sustained Disease Controlを目指して～

座長：鈴木　重明　東京都立神経病院 脳神経内科

LS-48-1　gMG治療の新展開：新世代FcRn阻害薬アイマービーへの期待
渡辺　源也　国立病院機構仙台医療センター　脳神経内科

LS-48-2　医師・患者間ギャップから再考するアイマービーの臨床的価値
髙橋　聖也　昭和医科大学藤が丘病院　脳神経内科

共催：Johnson&Johnson ヤンセンファーマ株式会社

LS-49　ランチョンセミナー49　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第05会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 304）

CIDP・MMN治療 Update

座長：古賀　道明　山口大学大学院医学系研究科 保健学専攻

LS-49-1　CIDP・MMN治療における新たな選択肢と最適化
桑原　基　近畿大学医学部 脳神経内科

共催：武田薬品工業株式会社

LS-50　ランチョンセミナー50　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第06会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 311+312）

脳神経内科領域における自己抗体測定の現状と臨床応用への展望

座長：西野　一三　国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部

LS-50-1　筋炎診療における自己抗体測定新技術の活用
倉重　毅志　NHO呉医療センター 脳神経内科

LS-50-2　筋炎診療における自己抗体検査の位置づけ
漆葉　章典　信州大学医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科

共催：株式会社伏見製薬所／プロテオブリッジ株式会社

LS-51　ランチョンセミナー51　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第08会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 315）

片頭痛治療のこれからを考える

座長：坂井　文彦　埼玉国際頭痛センター　埼玉精神神経センター

LS-51-1　頭痛診療のすすめ～日常診療で差がつく頭痛の見方・考え方～
滝沢　翼　慶應義塾大学医学部　内科学（神経）

LS-51-2　片頭痛はオプティマルコントロールの時代へアジョビが変える片頭痛マネジメント
今井　昇　静岡赤十字病院　脳神経内科　頭痛センター

共催：大塚製薬株式会社

LS-52　ランチョンセミナー52　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第09会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 414+415）

パーキンソン病患者の便秘にどう向き合うか
～IBAT阻害剤の話題も含めて～

座長：長谷川隆文　独立行政法人国立病院機構　仙台西多賀病院

LS-52-1　中島　淳　国際医療福祉大学／熱海病院

共催：EAファーマ株式会社／持田製薬株式会社

LS-53　ランチョンセミナー53　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第10会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 416+417）

潜因性脳梗塞：卵円孔開存（PFO）の見つけ方と閉鎖術治療 ～患者さんが脳梗塞を繰り返さないために～

座長：豊田　一則　国立研究開発法人国立循環器病研究センター

LS-53-1　脳神経内科医が診る潜因性脳梗塞　～意外と見つかる！卵円孔開存（PFO）
上野　祐司　山梨大学医学部附属病院

LS-53-2　PFO、本当に見逃していませんか?
― ブレイン・ハートエコーで防ぐ“見逃し”と治療機会の損失 ―
望月　泰秀　昭和医科大学

LS-53-3　PFO治療のポイントは閉鎖率！ゴア®カーディオフォーム セプタルオクルーダーと市販後調査（PMS）の概要
上岡　智彦　東海大学医学部付属病院

共催：日本ゴア合同会社

LS-54　ランチョンセミナー54　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第11会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 418）

不眠症の治療戦略～新規オレキシン受容体拮抗薬ボルズィの位置づけも踏まえて～

座長：岡　靖哲　愛媛大学医学部附属病院　睡眠医療センター

LS-54-1　稲田　健　北里大学医学部　精神科学

共催：大正製薬株式会社

LS-55　ランチョンセミナー55　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第13会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 501）

てんかん非専門医も押さえておきたい、てんかん診療の基礎から最新動向

座長：三枝　隆博　大阪市立総合医療センター　脳神経内科　部長

LS-55-1　てんかん治療の現状と未来：分類から薬物療法まで
上原　平　国際医療福祉大学医学部　脳神経内科　准教授／福岡山王病院　脳神経内科　副部長

LS-55-2　高齢発症てんかんの増加にどう対応するか?～臨床現場での実践的アプローチ～
田中　智貴　島根大学医学部　内科学講座　内科学第三　准教授

共催：ユーシービージャパン株式会社

LS-56　ランチョンセミナー56　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第14会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 502）

神経変性疾患のバイオマーカーの最新知見

座長：青木　正志　東北大学大学院医学系研究科 神経内科学分野

LS-56-1　勝野　雅央　名古屋大学大学院医学系研究科　神経内科学

共催：バイオジェン・ジャパン株式会社

LS-57　ランチョンセミナー57　Jp

5月23日（土）12：00～13：00　第15会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 503）

レカネマブの適正使用と継続投与 ―実臨床エビデンスに基づく考察―

座長：冨本　秀和　済生会明和病院　院長／三重大学大学院　特定教授

LS-57-1　岩田　淳　東京都健康長寿医療センター　副院長

共催：エーザイ株式会社メディカル本部／バイオジェン・ジャパン株式会社メディカル本部

ES-01　イブニングセミナー01　Jp

5月21日（木）19：00～20：00　第02会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 301）

片頭痛治療進化がもたらす診療概念の再定義–2026 ～最新の臨床的視座からみたエムガルティの価値～

座長：柴田　護　~~東京歯科大学市川総合病院　神経内科　教授・部長~~ 国際医療福祉大学市川総合病院　脳神経内科　教授・部長

ES-01-1　團野　大介　社会医療法人寿会　富永病院　頭痛センター　副センター長

共催：日本イーライリリー株式会社／第一三共株式会社

ES-02　イブニングセミナー02　Jp

5月21日（木）19：00～20：00　第06会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 311+312）

次世代の治療戦略を拓く：免疫病態から見えるNMOSDの未来

座長：三須　建郎　東北大学病院臨床研究推進センター　脳神経内科　特任教授

ES-02-1　NMOSDとIL-6

奥野　龍禎　大阪大学医学部附属病院　神経内科・脳卒中科　病院教授

ES-02-2　NMOSDの治療戦略 2026 ～ステージ依存性免疫ダイナミクスから考える次の一手

河内　泉　新潟大学大学院医歯学総合研究科 医学教育センター
新潟大学医歯学総合病院・脳研究所 脳神経内科　准教授

共催：中外製薬株式会社

ES-03　イブニングセミナー03　Jp

5月21日（木）19：00～20：30　第07会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 313+314）

パーキンソン病の多職種連携「患者さん目線で考えるウェアリングオフ症状の早期顕在化 －患者と医療従事者の協働によるより良いケアの実現－」

座長：市川　忠　埼玉県総合リハビリテーションセンター センター長（脳神経内科）

ES-03-1　看護師の立場から
上田　素子　独立行政法人国立病院機構 鳥取医療センター　パーキンソン病センター 副センター長 看護師長

ES-03-2　薬剤師の立場から
山本　恭平　JA愛知厚生連安城更生病院 薬剤部

ES-03-3　医師の立場から
馬場　徹　独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院 脳神経内科 パーキンソン病センター長

共催：小野薬品工業株式会社

ES-04　イブニングセミナー04　Jp

5月21日（木）19：00～20：00　第08会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 315）

SMA治療の課題とゾルゲンスマの最新のエビデンス

座長：田中　章景　国際医療福祉大学臨床医学研究センター／山王病院脳神経内科

ES-04-1　SMA治療の今後の展望
佐橋健太郎　名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学

ES-04-2　ゾルゲンスマの最新のエビデンスから考える今後のSMA治療
齋藤加代子　東京女子医科大学

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

ES-05　イブニングセミナー05　Jp

5月21日（木）19：00～20：30　第09会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 414+415）

抗アミロイドβ抗体薬時代の認知症診療Up To Date：MCIの診断と画像診断活用の要点

座長：和田　健二　川崎医科大学　認知症学

ES-05-1　認知症診療に画像診断を活用するtips
松田　博史　日本医科大学健診医療センター 治験・臨床研究推進室

ES-05-2　もしMCI外来の若手脳外科医が認知症診療にECD-SPECTを使ったら
山崎　圭　戸田中央総合病院 脳神経外科・脳血管内治療科

ES-05-3　抗アミロイドβ抗体薬時代におけるMCI-LBのより精緻な診断を目指して
眞鍋　雄太　神奈川歯科大学 歯学部 臨床先端医学系認知症医科学分野

共催：PDRファーマ株式会社／日本脳神経核医学研究会／日本核医学会

ES-06　イブニングセミナー06　Jp

5月21日（木）19：00～20：00　第10会場（パシフィコ横浜 会議センター 4F 416+417）

診療科横断：炎症性筋疾患のクロストーク

座長：神田　隆　脳神経筋センターよしみず病院

ES-06-1　膠原病内科医の立場からみた筋炎診療の実情

五野　貴久　日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

ES-07　イブニングセミナー07　Jp

5月21日（木）19：00～20：00　第13会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 501）

筋萎縮性側索硬化症（ALS）の早期診断に向けて

座長：漆谷　真　滋賀医科大学　脳神経内科学講座　教授

ES-07-1　ALS診療をどう進化させるか?

狩野　修　東邦大学医学部内科学講座 神経内科学分野 教授

共催：エーザイ株式会社

ES-08　イブニングセミナー08　Jp

5月21日（木）19：00～20：00　第14会場（パシフィコ横浜 会議センター 5F 502）

gMG診療において Sustained Disease Control を実現するために

座長：中根　俊成　富山大学 学術研究部医学系 脳神経内科

ES-08-1　尾上　祐行　埼玉県済生会加須病院　脳神経内科

共催：Johnson&Johnson メディカルアフェアーズ本部